

愛してやまない 私の地元

今日の地元
広島県宮島

執筆：ITコンサルティング事業部 中村 千穂

今回は私の第2の地元、広島のご紹介をいたします。小学5年生の途中から中学2年生までの約4年弱を過ごし、ここ数年は年に1回は訪れています。ご紹介したいところは数え切れないほどありますが、この年末に訪れた2ヶ所をご紹介します。

1) 安芸の宮島

やはり、広島と言えばここ、安芸の宮島、厳島神社でしょう。子供のころと変わらないのは、人に動かない鹿の群れ。食べ物を持っている人や鹿のえさを持っている人のところにはいつの間にか、うじゃうじゃと集まってきましたが、年末に行ったときの鹿の動きはゆったりとして神の使いと言われるだけあって?余裕が感じられました。といっても、うじゃうじゃ集まることには変わらないのですがね。ちなみに私に飛びかかっているのは一昨年の鹿です。

厳島神社にお参りを済ませると、坂本菓子舗で焼きたてのみみじ饅頭を食べ、甘い物の次はこれも広島ならではの焼き牡蠣をいただきました。レモンを絞って食べるのがたまらない。ぜひ日本酒を片手に練り歩きたいですね。ちょっと宮島ではそぐわないかもしれませんが。

2) 中ちゃんのウニクレスン

次にご紹介するのは大人になってから、というより昨年初めて行ったのですが、広島でもディープな夜の街、薬研堀(やげんぼり)にある鉄板焼き屋さん「中ちゃん」です。

外観からはとても想像できないような魅惑的なメニューがそろっています。あわび、舌平目、車エビにステーキ。ワインを飲みながらいただきたいものが満載です。中でも絶品だったのは、ウニクレスン! ムッチリとした濃厚な旨みのウニ、お皿にあるソースはフランスパン

で根こそぎ浸して食べつくしたいという逸品です。広島へ行くと必ずお好み焼きを食べますが、今後は必ずウニクレスンも入れたい! と切に思っています。

宮島は王道の観光地の一つですが、ちょっと勇気を出して夜の街にも足を延ばしてみたいかがでしょうか。



▲跳びかかる鹿



▲中ちゃんのウニクレスン

The 集客

最近よく聞く
ショールーミング

執筆：ITコンサルティング事業部
村上 宜久



"ショールーミング"という言葉を目にしたから1年くらいが経ちますが、最近一般的に使われる言葉になってきました。ショールーミングとは、リアル店舗では商品を眺めるだけで、実際の購入はネットショップで行う傾向だそうです。

以前は、ネットショップで購入するのは手にとったり、実物を確認する必要のない比較的安価なものに限られると思われていましたが、今では実物の確認が必要なものは、店舗に足を運び商品を手に取りチェックしておまけに店員に相談やアドバイスを受けた上でネットショップで購入しています。少しでも安く購入しようと考えているので、ネット上で最安値を確認して購入している傾向があります。

このような傾向を小売店・販売店は憂いても仕方ありません。会社によっては、最安値で勝負することでネットショップのメリットをなくしたり、ポイント制度導入での囲い込み、アフターフォローによる安心感など"ならでは"のメリットを打ち出しています。

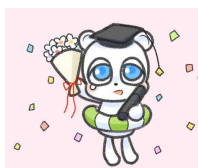
ただし、さまざまな仕掛けを考えて実行している会社は、必ずと言っていいほどネット

ショップを持っています。ネットショップと対抗しているが、ネットショップを避けているわけではなくむしろ取り込んでいるのです。対策は行おうものどうしてもネットショップで購入する方は一定の割合でいます。値段でもポイントでも安心感でもない他の理由などで活用しているのです。ですから、何よりもまずネットショップを持っているということが大前提であり重要であると考えます。

弊社のお客さまの多くは独自のサービス・商品を展開しています。通常他のネットショップでは手に入れることができないため、既存のルートで購入いただいていると思います。それをネットを通じて購入できるようになれば、既存のお客さまの利便性も向上しますし、何よりも全国に販路が拡大します。

現状忙しいのにおまけにネットだなんてと思われるかもしれませんが、その二律背反を解決するのが我々の仕事です。ご興味があればぜひお声がけください。

編集後記



最近、袴姿の学生さんをよく見かけるなぁと思ったら卒業シーズンなんですね。私が学生の頃、卒業式では不思議と涙は出ず、晴れ晴れとした気持ちで卒業していました。今年卒業を迎える学生さんも、同じ社会人として頑張ってください。

ITコンサルティング事業部 kawamoto

アイロベックス通信は
弊社HP上からもダウンロード頂けます。
最新号、バックナンバーも掲載中です。
URL→<http://www.ilovex.co.jp/info/newsletter/>
アイロベックスのソーシャルメディア
Twitter→http://twitter.com/ilovex_official
Facebook→<http://www.facebook.com/ilovex.co.jp>

プロジェクトマネジメント事業部の
プロマネ やってはいけない!

アイロベックスに新しい仲間が入社しました
美味しいごはんを求めて… 新宿ランチ
社長のひとこと



代表取締役社長 杉山 淳子

学生時代に勉強が好きだったという人は、少ないのではないのでしょうか。少なくとも私は勉強嫌いでした。

それは、親のせいにしてはいけなかつたかもしれませんが、「勉強しろ」という言葉に反発がありました。勉強という言葉が醸し出す「つまらない」「面白くない」雰囲気も苦手でしたし、毎日、コツコツとやるのが本当に苦手でした。

ところが、最近では、「学ぶ」という言葉が気に入っています。

学ぶの語源は、「真似る」らしいですが、できる人から学ぶ、歴史から学ぶ、論理的な考え方を学ぶ、先輩から学ぶ、もちろん、後輩や部下からも学ぶことは多いものです。

最初、苦手意識があったもの、できないと思っていたものが、ある時、ちょっとしたきっかけで興味を持ち出せるようになりました。

何度も繰り返しやることでコツがわかるようになった。それが自分の自信になったり喜びになることが、だんだん分かってきたからです。

歳をとってきただけなのかもしれませんが、そうだとでも「学ぶ」ことの面白さがわからないことは可哀そうだと思うのです。

もっと若い人にも、学ぶことの面白さを知ってほしいと願っています。

アイロベックスに新しい仲間が入社しました

記事：システム開発事業部 一柳 高志

2月から新しくアイロベックスに入社いたしました一柳と申します。

まずは、私を知っていただくため自己紹介も兼ねて学生時代に熱中していた柔道、そして今ハマっているボルダリングについて書かせていただきます。

体重が軽く初心者だった私は、なかなか強くなれず伸び悩んでいましたが、先輩の指導やクラスメイトのアドバイスを受け、軽い体重でも有効に使える技を研究しました。その中でも、一番練習を積んだ技が「捨て身小内」です。自分の全体重を相手の右足のみにかけて倒す技で、この技を研鑽し、いかに相手の重心を右足にかけさせるかを試行錯誤する事により、勝率を上げることができました。

技の練習以外で自分として決めていたことがあります。それは「倒れても、必ずすぐ起き上がる」ということです。このルールを決めたことにより、挫けそうな時や辛い時でも体を動かすことができ、目標としていた黒帯を取れたのだと思っています。

今は環境が変わり柔道はやっていませんが、体を

動かすのが好きなので、最近ではボルダリングというスポーツをしています。

ボルダリングとは、クライミングの一種で壁に付いている人工の凹凸を掴んで登り指定された課題のゴールを目指すスポーツです。

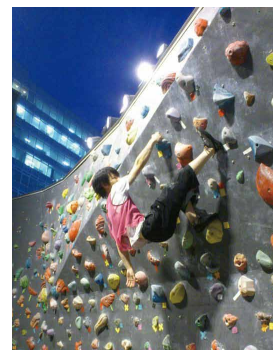
最近ではさまざまなメディアで紹介されていますし、クライミングは2020年オリンピック大会の追加競技の候補になっています。

面白いところは壁に傾斜の種類があり80度から、ほぼ逆さまになる160度までと幅広いところです。私が得意なのは160度の課題で、柔道の時に苦戦した軽い体重が逆に役に立っています。体重が軽くと腕にかかる自重が少ないというメリットがあり、斜度が増せば増すほどそれが顕著なので、他の人が苦戦する難しい課題も有利に進める事ができます。

他のスポーツもそうですが、仕事の中にも得手不得手はあります。ですが、柔道を行っていた得た「目標に向けての努力」「考える事を止めない」「自分の決めたルールを破らない」を念頭に頑張っています。



▲はじめまして、一柳です。



美味しいごはんを求めて… 新宿ランチ

アイロベックス社員行きつけのお店!会社から歩いて5秒のところにあるこちら「オセロ」は時間がない!雨が降っている!寒い!遠くまで行きたくない時には必ずといっていいほど弊社社員がランチをしています。

雰囲気のいい店内で、ホテルオークラで経験を積んだシェフの美味しいランチが楽しめます。おすすめは日替わりプレート1100円(ドリンク付き)!この日は骨付き鶏もも肉のコンフィ。野菜が多めで綺麗に盛りつけられたプレートランチでした。

昼はランチ、夜はダイニングバーとしても楽しむことができます。飲み放題メニューも充実しており、満足できると思います。



▲骨付き鶏もも肉のコンフィ



▲パスタランチもあります!

オセロ

東京都新宿区新宿5-17-6 中田ビル3F TEL:03-5155-7797

ランチ [月~金] 11:30 ~ 15:00(L.O.14:30)

ディナー [月~土、祝前日] 17:00 ~ 翌3:00(L.O. 翌2:30)

[祝日] 17:00 ~ 23:30(L.O.23:00)

プロマネ やってはいけない!

記事：プロジェクトマネジメント事業部 八田 忍

プロジェクトマネジメント事業部の八田です。

現在、プロジェクトマネジメント事業部では、OffJTの一環として、毎週、書籍を読んで感想文の提出を行っています。

これまでの題材は、1冊目『プロマネ やってはいけない 計画・管理編(日経BPムック)』、2冊目『プロマネ やってはいけない ヒューマンスキル編(日経BPムック)』という本を毎週1章ずつ読んで、感想文5枚程度の提出をしていました。本を読んでも、日々の業務の中で、また、プロジェクトを推進していく上で「やってはいけないこと」を随分とやってしまっていると気付かれます。

記事の中で、特に印象深かった内容が2点あります。

1つ目は「プロジェクトマネージャーの役割というのは、問題を発生させないということではなく、次々と発生する問題に対して迅速に対応を行ない問題が大きくならぬうちに解決すること」だということでした。

確かに、プロジェクトを進めていく上で、毎日のように大小さまざまな問題が発生します。「費用の問題」「スケジュールの問題」「体制の問題」「仕様上の問題」など、他にもさまざまな問題が発生します。それらを調整し解決しながら、進めていく必要があります。

頭では分かっている、実際の業務になると、問題を先送りになってしまうことがあります。そのような事象が発生した際に気づき、先送りすることなく対応していく意識付けとして、この取り組みは役立っています。

2つ目はコミュニケーションが、プロジェクトを進めていく上でどれほど重要なことかという事でした。お客さま側では、ユーザー担当者、システム担当者、その上司の方々、開発側では、社内のプロジェクト関係者、協力会社がいる場合はその担当者とはさまざまな人たちがプロジェクトには関わっています。コミュニケーション不足とならないことが、プロジェクトを成功に導くポイントであることは間違いありません。

メール連絡しっぱなしではなく、相手に確認、お伝えした内容を正しく相手が理解しているかの確認、メールはやり取りが残るといった意味では有効な手段ですが、コミュニケーション手段としては万能ではありません。相手が有ることなので、しつこいぐらいの最終的な確認というのが、重要だと感じています。

さらに、プロジェクトマネージャーは関係者に最終的なゴールを意識してもらうことが重要です。同じ目標に向かって協力し、仕事を進めてもらうことが重要ですので、細切れになった仕事のみを渡しこなしてもらうことはあまり良いことではありません。

日々の仕事で実体験として学ぶことは多いのですが、本や研修などのOffJTで学ぶことは、自分の中で実務面の棚卸しができて良い機会になります。

お陰様でお仕事満載ですが、OffJTでのインプットをし続けていき、次の仕事に役立てていただきたいと思います。



▲週1回行われているプロジェクトマネジメント会議

プロジェクトマネジメント事業部では、毎週月曜日にプロジェクト会議をしています。会議ではプロジェクトの進捗状況や問題点などをメンバー全員で共有し、解決策などを出しあい、プロジェクト成功に向けて日々精進しています。

プロジェクトマネジメントとは?

プロジェクトマネジメント(プロジェクト管理、英語: Project Management)とはプロジェクトを成功裏に完了させることを目指して行われる活動のことである。これにはプロジェクトを構成する各活動の計画立案、日程表の作成、および進捗管理が含まれる。システム開発を成功させるためには、プロジェクトを適切に管理することが求められる。(Wikipediaより)



▲プロマネ やってはいけない 計画・管理編(日経BPムック)



▲プロマネ やってはいけない ヒューマンスキル編(日経BPムック)

業務システム24年、導入数400社以上の実績! システムのトラブル解決承ります

今のシステムで平気ですか? すぐにシステムリフォームを体験できます!

システムリフォームのメリット

- ・今までのシステムをそのまま活用
- ・低料金で大きな効果が得られる
- ・新しいシステム会社の能力を計れる

今のシステムにお困りの方はお問い合わせください!

お問い合わせはお電話で

営業時間:平日9時~19時

03-3232-2525

